

太平洋は、我等の力、ちからいっぱいはいはげみましょう

広報しもだ

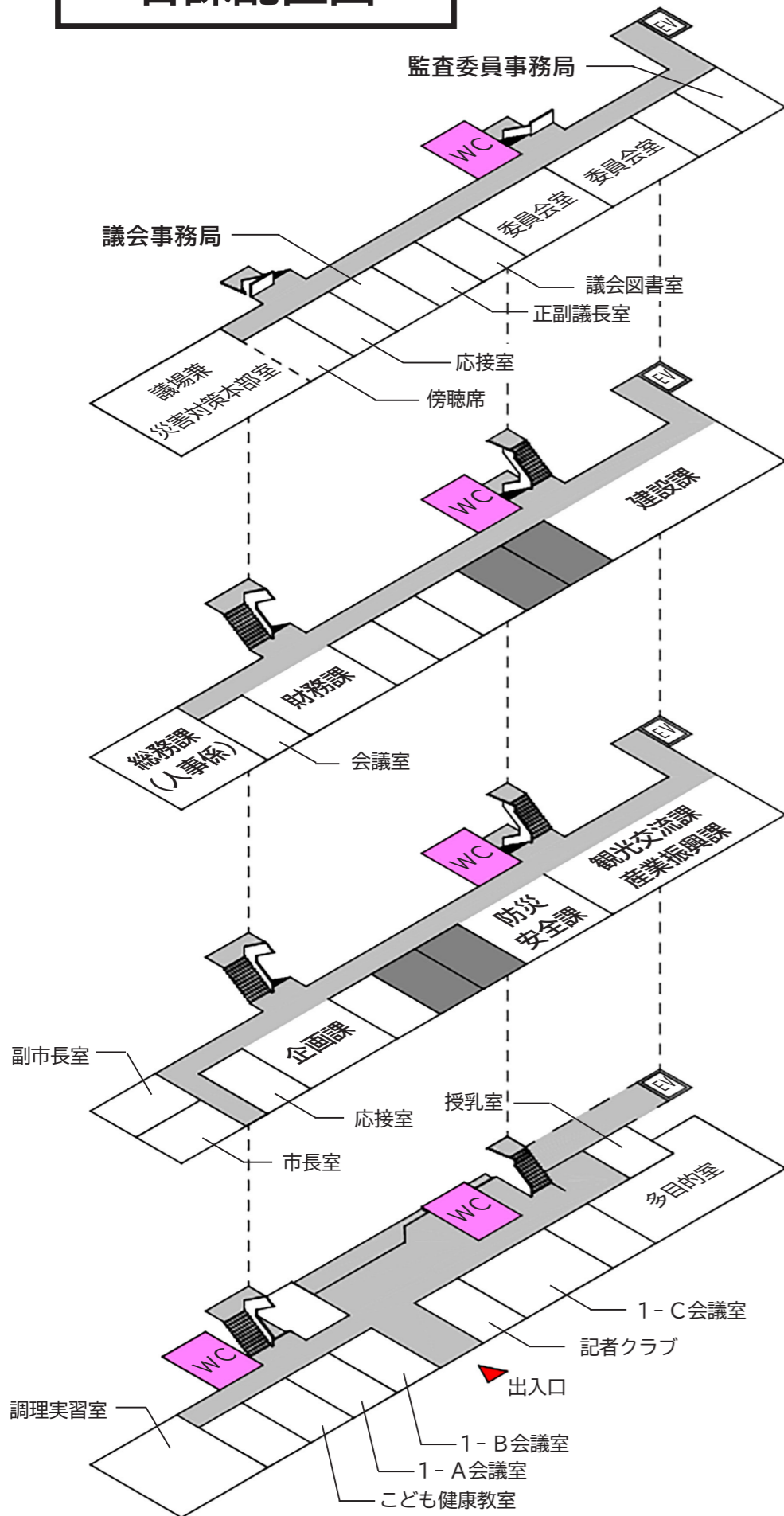
2024
No. 780

4

春の雫

蓮台寺しだれ桃の里祭り

各課配置図



4階 議会フロア

議会事務局 ☎22220
 監査委員事務局
 ☎23916

3階 執務フロア

総務課 ☎23911
 財務課 ☎23912
 建設課 ☎22219

2階 執務フロア

企画課 ☎22212
 防災安全課 ☎34145
 観光交流課 ☎23913
 産業振興課 ☎23914

1階 会議室フロア

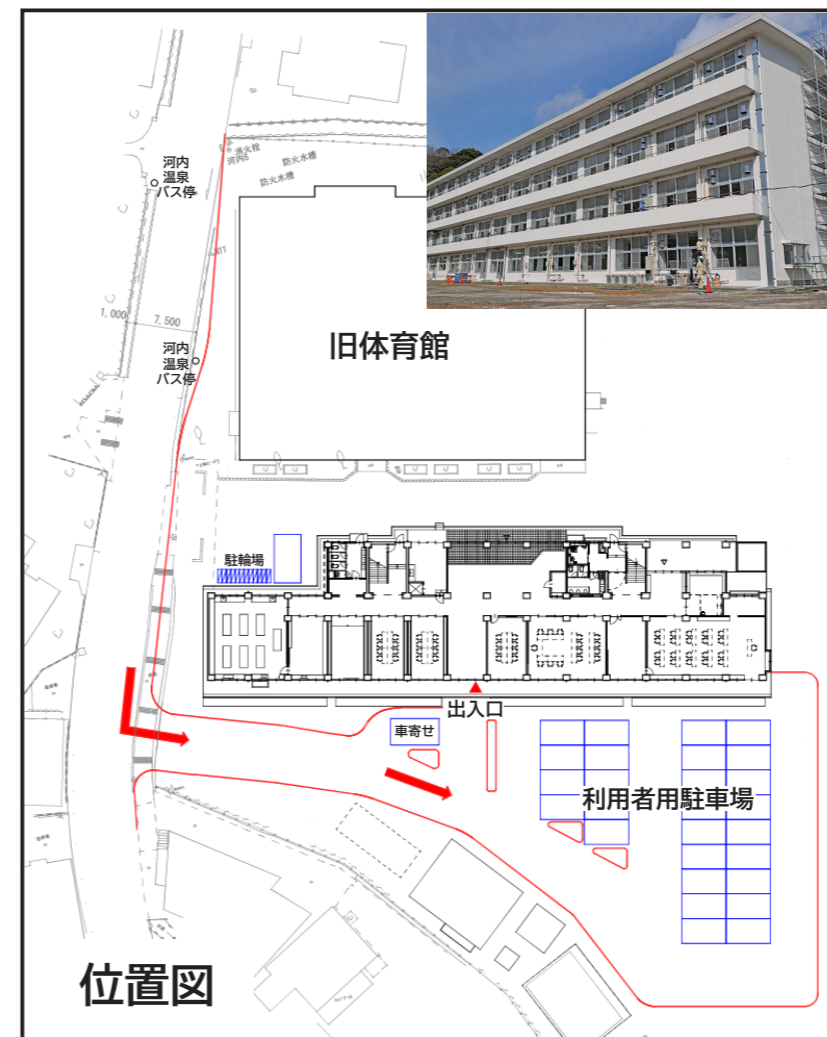
詳しい各課のご案内は
 下記QRコードから



4月30日新庁舎一部開庁

問合せ先 企画課庁舎建設係 ☎22212

約40年の長きにわたり、多くの卒業生を輩出し地域に親しまれてきた旧稲生沢中学校校舎が約8か月の改修工事を経て新庁舎としてオープンします。1階には会議室、多目的室、調理実習室を配置し、2階以上には市議会、市長室、企画課など9課を配置します。なお、エレベーターの完成は5月末を予定しています。
 最寄りのバス停は、「河内温泉」で伊豆急下田駅からの乗車時間は約10分となります。また電車の場合、下田駅から約5分で蓮台寺駅に到着、そこから徒歩5分となります。利用者駐車場は、左図のように敷地内に設けています。



公共交通機関 時刻表

東海バス (片道運賃 260 円)

行先 時	河内方面 (松崎)		下田駅方面			
	下田駅 発		河内温泉 発			
8	00	45	47			
9	50				40	
10	25				35	
11	00				20	
12	05				25	
13	05				20	
14	05	35	05	40		
15	05				30	
16	00	15	45	50	24	
17	20				00	50

伊豆急行 (片道運賃 170 円)

行先 時	伊東方面		下田方面		
	下田駅 発		蓮台寺駅 発		
8	23				47
9	03	40	16	53	
10	16				31
11	01	40	06	54	
12	13				27
13	09	50			15
14	42				03
15	36				19
16	26			13	51
17	19				33

※割引乗車券 (13 枚回数券) 1,700 円

タクシー

伊豆急下田駅から乗車した場合、約7分で到着、料金は1,500円程度

市政運営の4つの重点施策

1. つながる

第5次総合計画のまちの将来像を「時代の流れを力に つながる下田 新しい未来」とし、数多くのチャレンジをしてまいりました。

社会経済活動が活性化し、姉妹都市や友好都市との交流の活発化、街の商店がつながる仕組づくり、個人だけでなく大学や企業など幅広い分野から本市を応援してもらえる関係人口の拡大、庁舎や駅・観光スポット・病院等の拠点間のアクセスの向上など更なるつながりをつくっていくことで、地域の特色を生かしたまちづくりを進めてまいります。



上智大学 下田市 連携に関する協定締結式

2. グローカル CITY プロジェクト

教育振興事業とグローバル推進事業の二つの事業を柱とし、世界に誇れる魅力的で持続可能な未来の下田の創出と地域への誇りと愛着を持ち、国際社会で活躍できる人材を育成してまいります。

国際性と地域性という本市が持つ二つの特性を生かし、子どもたちが環境や国際、文化、歴史といったグローバル学習ができる機会を数多くつくっていくとともに、その拠点施設を庁舎跡地に設置することを検討してまいります。下田開港の歴史を振り返り、新しい未来を拓いていくことを目的に1年にわたり様々な事業を実施する開港170周年記念事業や本市の魅力であるサーフィンを生かしたまちづくりを進めていくためのサーフタウン構想の策定など、多様な主体の参画による持続可能なまちづくりを推進してまいります。



3. 攻めの防災

南海トラフ巨大地震はもとより、大雨に伴う洪水被害等、自然災害のリスクは住民の高齢化も進み、ますます高まっています。事前の防災的取組だけでなく、もしものときの事後の復旧活動、さらには復興まちづくりの青写真を市民の皆さまと勉強を重ねてあらかじめ考えておくことで、危機への対応力を高め、「自助・共助・公助」が一体となった災害等に強いまちづくりを進めてまいります。

過疎、高齢化、脆弱な交通網など伊豆半島と類似した環境にある能登半島地震から得た教訓として、被災状況の把握方法や水源の確保、木造住宅の耐震化、さらにはインフラの維持管理の強化など、多角的に備えを進めることで市民の安心安全を強力に推進してまいります。



また、伊豆縦貫自動車道や港湾開発など防災インフラの整備も進めてまいります。

4. 新しい観光

美しい海を始めとする自然環境や多くの文人をひきつけてきた港町の文化を生かし、環境保全や知的探求心を満たすことができるプログラムを創出することで、他にはない地域の恵まれた資源に新たな価値や魅力を付与し、本市ならではの「新しい観光」を創造してまいります。

さらに富裕層の誘客に向けた環境整備を進めるなど、観光を磨き上げることで本市の観光業に従事することに誇りを持つ持続可能な産業にしてまいります。



令和6年度 施政方針

未来を切り開く 志

開港170年の歴史から学ぶ



庁舎移転により最後の定例会となった現庁舎議場（東本郷）

市政の方針

幕末、我が国に來航したペリー艦隊を見て衝撃を受け、西洋列強の文明や文化を学ぶために密航を企てたのが、かの吉田松陰です。いつの時代も未来を切り拓くのは「志」だと思えます。今からちょうど170年前、気高い理念や志によって企てられた出来事から私たちが多くを学ぶことができます。様々な技術の発展や新型コロナウイルス感染症の出現などにより、環境が大きく変化し、今の社会は、将来の予測が困難になっており、社会の課題やニーズも多様化、複雑化しております。こうしたグローバルな潮流を捉えるとともにローカルな視点を持つことが、この時代には求められています。能登半島地震を目の当たりにし、同じような特性を抱える本市でどんな防災対策を進めるか。基幹産業が観光である本市の課題は何か。少子高齢化が

進む中、我々が直面している課題は数多くあります。一人ひとりが考え行動していくとともに、多様な主体とつながることが、新しい未来を創っていくべきです。人と人、行政と企業、下田市と外国、防災と観光と少子高齢化等々。異なるもの同士が、掛け算することによって新たな価値を創造してきた港町下田でこそ可能になると考えます。高い志をもって、様々な主体とつながることで、本市の新しい未来を切り拓いてまいります。



予算編成方針
本市の令和4年度決算は、単年度収支・実質単年度収支とも3年連続の黒字となる一方で、一般会計における地方債残高は110億円を超え、財政指標においては、地方公共団体の財政力を示す財政力指数、財政の弾力性を示す経常収支比率、実質公債費比率ともに悪化し、一般会計が将来負担すべき実質的な負債額を示す将来負担比率に若干の改善が見られたものの、依然として高水準に位置するなど、厳しい財政状況に直面しています。
新庁舎建設事業、広域ごみ処理施設整備事業、伊豆縦貫自動車道の推進等の大型事業を実施するに当たり、地方債に依存せざるを得ない状況が今後も続くことに加え、自主財源の根幹である市税の減収、社会インフラの維持及び更新にともなう経費の増加等が想定されることから、将来にわたる安定した財政運営を確保することが課題となっています。
また、新型コロナウイルス感染症の5類移行にともない、国からの特例的な財政支援も終了することが見込まれるため、令和6年度予算の編成に当たっては、第5次総合計画の目指す市政の実現のため、全職員が徹底した議論を尽くし、市の将来を見据えた予算とするよう指示した上で、市のテーマである「つながる」「グローバルCITYプロジェクト」に加えて「攻めの防災」「新しい観光」をテーマに指定し、予算編成に当たることとしました。



市議会3月定例会における 松本市長

まちづくりの4つの柱

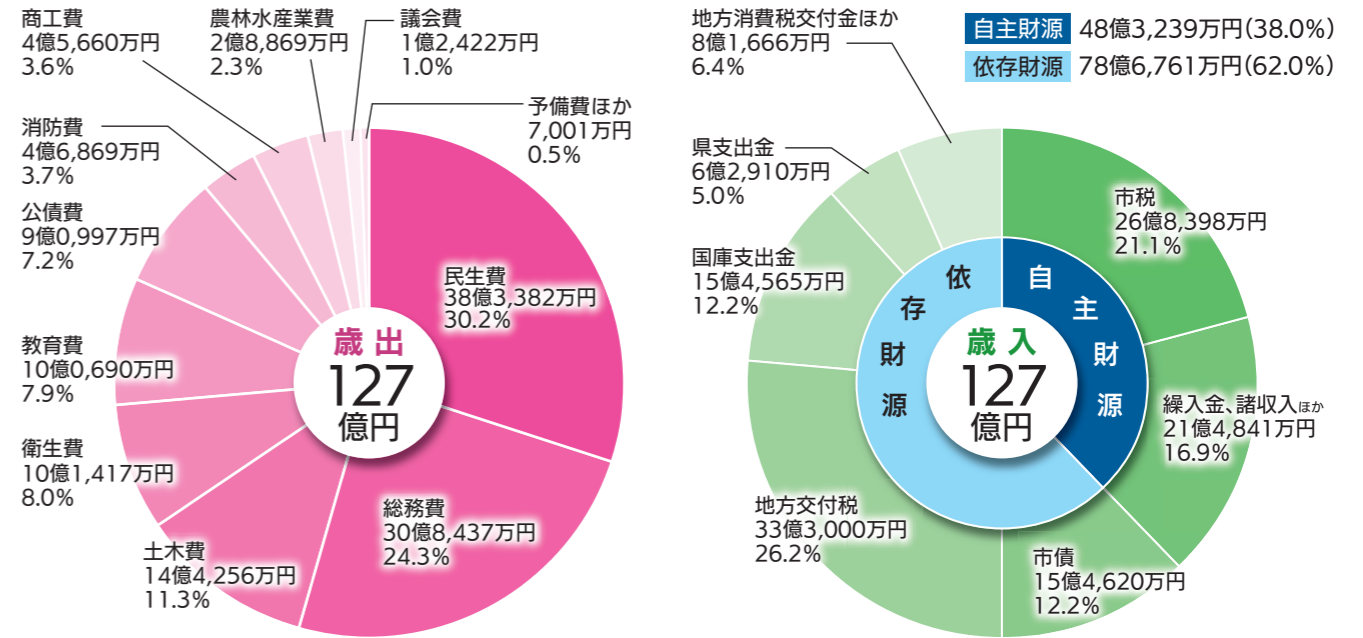


当初予算規模は、一般会計及び特別会計等を合わせて、216億4,306万円で、前年度に比べ7億4,384万3千円、3.6%の増となり、各会計間の重複額を除いた純計額は、203億2,887万2千円で、前年度に比べ7億6,863万3千円の増となりました。

一般会計は127億円で、前年度に比べ8億5,000万円、7.2%の増となりました。

一般会計の歳入（性質別）については、自主財源が48億3,238万5千円で歳入全体の38.0%を占め、前年度に比べ4億8,940万9千円の増、依存財源は78億6,761万6千円で歳入全体の62.0%を占め、前年度に比べ3億6,059万1千円の増となりました。

一般会計予算127億円の内訳



美しく生活しやすいまち

焼却場管理事務

● 下田市営じん芥処理場の適切な管理及び運営により、循環型社会の構築を推進します。

2億7,529千円

鳥獣被害対策事業

● 鳥獣による農林業被害対策事業を継続するとともに、捕獲に係る事務の効率化及び住民による鳥獣が出没しにくい地域づくりの整備を進めます。

2091万3千円

林業振興事業

● 森林経営管理権の集積による人工林の健全化を進めるとともに、森林環境譲与税を活用した林業の活性化や広報活動に努めます。

2008万2千円

景観推進事業

● 歴史的風致形成建造物及び下田登録まち遺産等の維持・修繕に対する助成を行い、良好な景観の形成を図ります。

486万8千円

都市公園維持管理事業

● 市民の交流の場や憩いの場として安心・安全に利用できるような適切な維持管理を進めます。

1億4,229万8千円

郷土への誇りと愛着を育むまち

奨学振興事業

● 地域の特徴を生かした体験事業、ニューポート市への中学生派遣等、視野を広げた交流的活動を推進する事業に対して補助します。

1197万4千円

教育委員会事務局総務事務

● 地域と学校の交流を活性化し、地域一丸となって子どもを育てる環境作りに取り組むと共に、学校現場のICT化を推進します。

1億5185万円

スポーツ推進事業

● スポーツ合宿・大会等の誘致を推進するとともに、市民のスポーツ環境を整備し、スポーツを通じた地域活性化に取り組めます。

2016万7千円

都市交流事業

● 姉妹都市であるニューポート市、沼田市、萩市、御用邸所在地友好都市である那須町、葉山町等との交流に取り組めます。

512万6千円

グローバルシティプロジェクト

● 国際化社会で活躍できる人材の育成と地域の特色を活かした魅力的なまちづくりを推進します。

1533万2千円

人が集い、活力のあるまち

観光まちづくり推進事業

● 自然、歴史、文化資源に新たな価値を加え、磨き上げるとともに、本市の魅力発信と認知度の向上に努めます。

1億1701万7千円

世界一のお海づくり事業

● 海水浴場の運営補助や地域資源を生かした体験プログラム、公式サイトの情報発信等に取り組めます。

6036万6千円

商工業振興事業

● 商工会議所等と連携した地域活性化事業の充実や、プレミアム付商品券を発行することにより、市民生活の支援・消費喚起を図ります。

5729万6千円

移住・交流移住推進事業

● 地域おこし協力隊、移住サポーター等との連携、SNSを利用した情報発信を推進し、県外からの移住者や関係人口の増加を図ります。

2309万4千円

みなとまちゾーンでの活性化事業

● 下田港を核としたまちづくりを官民共同で取り組んでいきます。

257万1千円

安全・安心なまち

新庁舎等建設推進事業

● 旧稻生沢中学校校舎と体育館を活用してコストを抑えつつ、コンパクトな新築棟を建設することで、安全で使いやすい新庁舎を整備します。

9億2056万4千円

田牛漁港海岸保全施設整備事業

● 津波被害の軽減を図るため、田牛地区の津波対策の方針に基づき、海岸保全施設（堤防・水門・陸間）の整備を進めます。

4007万1千円

消防施設等整備事業

● 消防団本部に資器材車両を購入し、消火活動等に備えた整備体制を整えます。

1388万4千円

母子保健相談指導事業

● 妊娠期から出産後、乳幼児の子育て期にかけて継続した支援を進めます。

1720万8千円

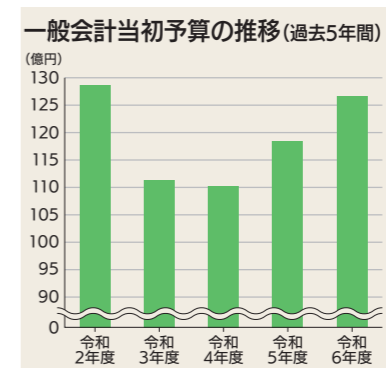
物価高騰対応重点支援給付金事業

● エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者に対して、支援を行います。

1億987万2千円

歳出の性質別構成比率

性質	区分	構成比率
義務的経費 41.2%	人件費	18.1%
	扶助費	15.9%
	公債費	7.2%
消費的経費 33.7%	補助費等	15.8%
	物件費	17.6%
	維持補修費	0.3%
投資的経費 13.3%	普通建設事業費	13.3%
	災害復旧事業費	0%
その他の経費 11.3%	繰出金	8.6%
	積立金	2.2%
	投資及び出資金	0.5%
予備費	予備費	0.5%



◎用語解説
一般会計：市の行政運営に係る基本的な経費を計上した会計
特別会計：一般会計の歳入歳出と区別して別に処理するための会計
自主財源：市が自主的に収入できる財源
依存財源：国や県から交付される収入

特別会計及び事業会計当初予算

特別会計	予算額	増減率
稲 梓 財 産 区	190万円	-58.7%
下田駅前広場整備事業	660万円	-17.5%
公共用地取得	306万円	1.4%
国民健康保険事業	29億5,700万円	-2.3%
介護保険	27億1,800万円	0.3%
後期高齢者医療	4億7,200万円	13.2%
水道事業	12億4,070万円	-3.6%
公共下水道事業	15億0,410万円	-4.0%
漁業集落排水事業	3,970万円	皆増
合 計	89億4,306万円	-1.2%

令和6年度から集落排水事業が公営企業会計に移行しています。

国民健康保険税 後期高齢者医療制度

問合せ先 市民保健課国保年金係（窓口③） ☎23922



令和6年度の国民健康保険税について

国保制度における受益と支出のバランスを踏まえた段階的な税率改定により、持続的に国保事業を運営していくため、令和6年度から下記のとおり改定されます。被保険者の皆さまにはご理解とご協力をお願いいたします。国民健康保険税の納税通知書は7月中旬に郵送します。

区分	課税対象	税率		医療分（75歳未満）		支援金分（75歳未満）		介護分（40歳以上65歳未満）	
		5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度	5年度	6年度
所得割	前年中の総所得から基礎控除43万円を差し引いた額	5.50%	5.80%	2.10%	2.45%	1.80%	2.00%		
均等割	被保険者1人につき	21,000円	23,500円	8,100円	9,700円	12,000円	14,400円		
平等割	1世帯につき	15,000円	15,400円	5,800円	6,400円	-	-		
課税限度額 (上記の3つの合計額の上限)		65万円	65万円	22万円	24万円	17万円	17万円		

- ※1 国保税は、医療分、支援金分（後期高齢者支援金分）、介護分（介護納付金分）の3つの区分で構成され、それぞれに所得割、均等割、平等割（介護分を除く）があります。これらの合計額が国保税（年額）となります。
- ※2 世帯主及び国保加入者全員の所得の合計が一定規準以下の世帯については、国保税の均等割額と平等割額を減額する軽減措置があり、令和6年度から軽減対象が拡大されます。

令和6・7年度後期高齢者医療の保険料率が改定されます

全ての世代で、負担能力に応じて医療保険制度を公平に支え合うことができるよう医療制度改革が行われました。

- ・高齢者の保険料の伸びを現役世代の支援金の伸びに合わせる見直し
- ・出産育児一時金の費用を後期高齢者制度としても支えていく仕組みの導入
- ・低所得及び中間所得者層の負担軽減を図り所得層間の均衡を保つため、賦課限度額が引き上げられました。

なお、一部の被保険者には、激変緩和措置（※1※2）が講じられます。

●令和6・7年度の保険料率等

	令和4・5年度	令和6・7年度
所得割率	8.29%	9.49%（※1）
均等割額	42,500円	47,000円
賦課限度額	66万円	80万円（※2）

○年間保険料の計算方法（①+②の合計）

- ①所得割額：（前年の総所得金額等－基礎控除額43万円）×9.49%（※1）
- ②均等割額：47,000円（100円未満切り捨て）

- ※1 令和5年の基礎控除後総所得金額等が58万円を超えない方は、令和6年度の所得割率が8.80%となります。
- ※2 次の方は令和6年度の賦課限度額が73万円となります。
 - ・昭和24年3月31日以前に生まれた方
 - ・令和7年3月31日以前に障害認定を受け、被保険者の資格を有している方。ただし、昭和24年4月1日から昭和25年3月31日までに生まれた方で75歳に達した後に、当該認定を受けた広域連合の区域内に住所を有しなくなった方を除く。

●均等割額の軽減対象が拡大されます

区分	令和5年度	令和6年度
7割軽減	43万円+（※）×10万円	43万円+（※）×10万円
5割軽減	43万円+（※）×10万円+29万円×被保険者数	43万円+（※）×10万円+29万円5千円×被保険者数
2割軽減	43万円+（※）×10万円+53万5千円×被保険者数	43万円+（※）×10万円+54万5千円×被保険者数

※一定の給与所得と公的年金所得を有する方の人数－1

戸籍証明書の広域交付が始まりました

問合せ先 市民保健課市民係（窓口②） ☎22215



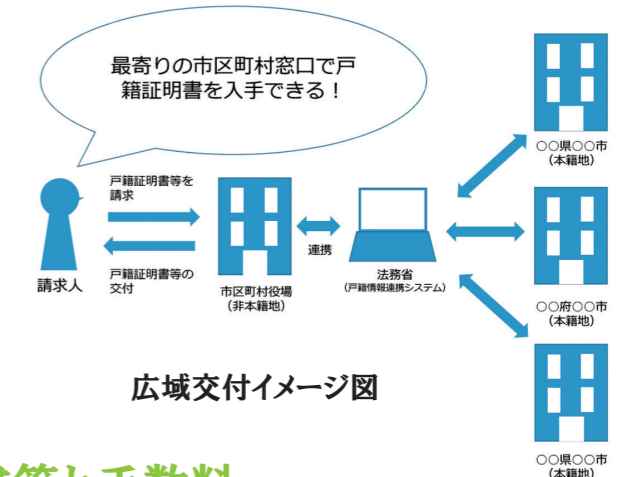
戸籍法の一部改正に伴い、戸籍証明書等の広域交付が令和6年3月1日から始まりました。下田市が本籍地である方へのみ交付を行っていた戸籍謄本等に加え、他の市区町村の戸籍証明書等の請求も可能となります。

広域交付でできること

○どこでも戸籍（除籍）謄本が請求できる
本籍地が遠くにある方でも最寄りの市区町村窓口で戸籍（除籍）謄本を請求できます。

○まとめて戸籍（除籍）謄本が請求できる
必要な戸籍（除籍）謄本の本籍地が全国各地にあっても、1か所の市区町村窓口でまとめて請求できます。

※戸籍抄本（個人事項証明書）、附票、身分証明書、独身証明書等については広域交付できません。本籍地にご請求ください。



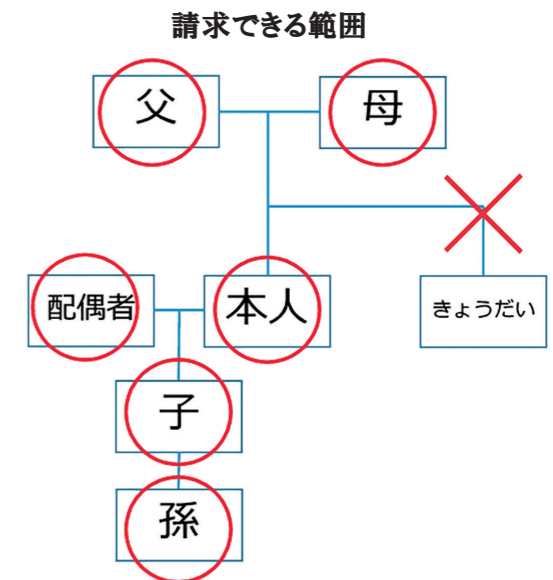
広域交付で請求できる戸籍証明書等と手数料

戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）	450円
除籍全部事項証明書、除籍謄本、改製原戸籍謄本	750円

請求できる方

1. 申請者ご本人又は配偶者
2. 直系親族の方（祖父母、父母、子、孫など）

※市区町村窓口へ直接ご来庁いただく必要があります。
※複数の本籍地の戸籍をさかのぼりで請求する場合などは、それぞれの本籍地への照会等が必要となることも予想され、即時に交付できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
※直近で婚姻届、出生届や死亡届などの戸籍の届出をされていると、事務処理を行っているため、請求できない場合があります。
※郵送や代理人（委任状に基づく代理人、第三者請求や職務上請求など）による請求はできません。



本人確認

以下の公的な顔写真付き身分証明書が1点必要です。
○運転免許証 ○マイナンバーカード ○パスポート ○在留カード
※本人確認を厳格に行うため、健康保険証、年金手帳等を複数提示する方法での請求はできません。

注意事項

※請求できる方ご本人が、窓口で請求する必要があります（郵送や代理人などによる請求はできません）。
※公的な顔写真付きの身分証明書が必要です。
※戸籍抄本（個人事項証明書）、附票、身分証明書、独身証明書等は広域交付できません。
※電子化されていない一部の戸籍（除籍）謄本は請求できません。
※兄弟姉妹が筆頭者となっている戸籍（除籍）謄本は請求できません。
※システムメンテナンス期間中はご利用できません。

～下田のデキゴト～



3/3 10人で勝ち取った優勝旗

第19回下田市長杯兼第10回しずぎんカップ・スポーツ少年団軟式野球下田支部大会において、団員10人の下田東ジュニアが優勝旗を手に入れました。東ジュニアの皆さん、本当におめでとうございます！



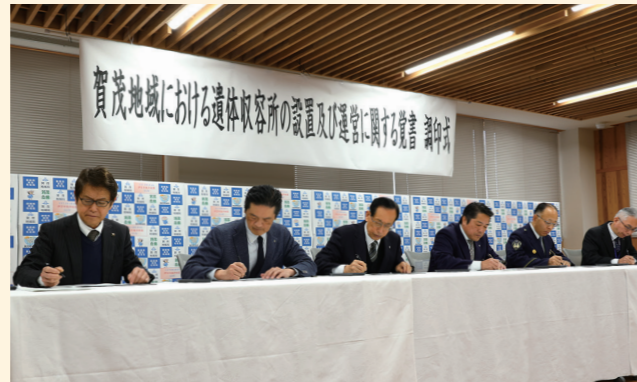
3/14 ドローンを活用した物資輸送の試験飛行

稲梓の箕作地区から須原地区において、ドローンの試験飛行が行われました。災害時における、道路や河川の状況把握、土砂崩れや倒木等によって孤立した集落への物資輸送について、今後も検討していきます。



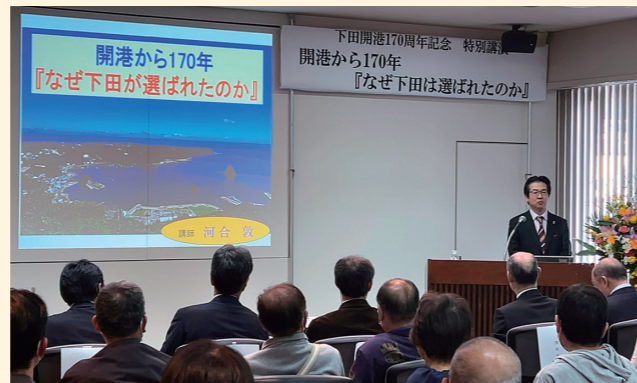
3/17 第2回下田マラソン開催！

まどが浜海遊公園にて第2回しもだマラソンが行われ、100名を超える選手のエントリーがありました。マラソンの終了後にはゼッケン番号で抽選を行い景品が当たる抽選会も行われました。



3/12 いざというときの備え

賀茂地域6市町と下田警察署、賀茂地域局との間で、平時における遺体収容所設置運営に関する連携体制の構築や情報共有のため、「賀茂地域における遺体収容所の設置及び運営に関する覚書」を締結しました。



3/16 下田開港170周年記念 特別講演

下田市民文化会館において、歴史作家で多摩大学客員教授の「河合敦」氏を講師に、下田の開港170年の史実を学ぶ講演会「なぜ下田が選ばれたのか」を開催しました。



3/21 地域おこし協力隊活動報告会

中心市街地活性化、里山づくり、アウトドアスポーツ振興、移住・定住促進など、市のために様々な活動を行っている地域おこし協力隊4名の隊員から活動報告が行われました。

- 3月のできごと**
- 2日 下田わくわくパークこれば！
 - 10日 津波避難訓練
 - 18日 卒園式（下田認定こども園）

- 19日 卒業式（市内小中学校）
- 21日 地域おこし協力隊年間活動報告会
- 25日 卒園式（稲生沢こども園・下田保育所）

地域子育て支援センター通信 

問合せ先 地域子育て支援センター ☎2200

5月の予定

- 2日(木) こどもの日の会
- 8日(水) 敷根公園で遊ぼう 9:30~11:00
- 10日(金) わくわくタイム *午後閉館(清掃・消毒)
- 13日(月) 体育館で遊ぼう 9:30~11:00
場所:市民スポーツセンター (サンワーク)
- 18日(土) 開館日
- 20日(月) 笑いヨガ 講師:黒澤香恵子先生 10:30~
- 22日(水) 誕生会 10:30~
- 24日(金) おでかけ広場(海遊公園) 9:45~11:00
*午後閉館(清掃・消毒)
- 27日(月) 発育測定・育児相談 9:00~11:00
保健師・栄養士来所
- 29日(水) 赤ちゃんパパママのふれあいタイム
講師:佐々木かおり先生 14:00~
- 31日(金) 図書館出前講座 10:30~

やわらかな日差しと暖かな風につつまれて新年度がスタートしました。
子育て支援センターは、親子で自由に交流できる場や子育てに関する相談、情報の提供などを行っています。また第一・第三土曜日の開館を行っています。
お子さんの健やかな成長を保護者の方とともに願い、安心して子育てができるよう活動を進めていきたいと思ひます。たくさんのお友達との出会いを楽しみにしています。お気軽にお越しください。



お雛様製作



誕生会



図書館読み聞かせ



フローアーの様子

今から30年程前、「学校へ行こう!」というバラエティ番組があった。普通の生徒たちが出演し、アイドルグループのV6が盛り上げる。観ていると、「学校って楽しいところだなあ」と思うくらい面白くて、私は大好きだった。特に人気だったのが「未成年の主張」というコーナーで、中学生が校舎の屋上から自分の思いを叫ぶ。それを下のグラウンドに集まったたくさん生徒や教師が聞いて大ウケする、というものである。個人的な生徒が次々に登場しては自分の主張を大きな声で叫ぶ。最後の方の子の主張はたいてい恋の告白で、そこにカーペンターズの名曲「青春の輝き」の美しいメロディが流れて、私などはつい涙ぐんだりしたのだった。

当時、不登校とか学級崩壊など学校の存在意義が揺らいでいて、それへのテレビ局などのチャレンジなかなという風に思っていた気がする(勘違いかもしれないが)。

下田が元気で楽しいまちとして持続可能にするための市民チャレンジとして「まちへ行こう!」と市民の皆さんに声を大にしてお願いしたい。新しく市役所となる元中学校の屋上から私も叫んでみようかな(笑)。

さて、翻って、今の日本社会を見ると、ステイホームとか密を避けるなどといったコロナの生活習慣が身体に沁みついてしまい、仲間達と飲み歩いたり、カラオケに行ったり、という機会が相当少なくなっている。都市部でも歓楽街は寂しくなっているそう。このことは下田でも同様で、事は相当深刻だと感じる。

下田市は、人口が少ない(しかも高齢者が多い)割には個店や飲食店が多いのが特徴なのだが、それらの店舗の存在はこのまちの魅力でもあり、観光の一翼を支えてくれている。こうした街の灯を絶やさないためにも私たちは、今、積極的にまちに出て、いろいろな楽しみ方を試してみよう。どうだろう、と思うのだ。

こんにちは、市長です
「まちへ行こう!」





寝耳に水の黒船来航？

1853年6月にペリー提督率いる黒船艦隊が浦賀に現れた際、多くの人々が久里浜で国書を受け取る様子を見物したそうです。

その中に、吉田松陰の姿もありました。このとき24歳。今よりも圧倒的に情報ツールの少ない江戸時代、下級武士の吉田松陰でも黒船来航の情報を手にすることができたということは、松陰が大変な勉強家であり、日本中を歩き、知見を広げていたことを差し引いても、幕府の上層部だけが知りえるもの、というわけではなかったようです。

「泰平の眠りをさます
じょうきせん たった四はいで夜も眠れず」
これは、黒船来航時に詠まれたといわれる狂歌で、とても有名なものだと思います。

松平定信の見分後、1807年に幕府の役人が下田を巡視し、州佐里崎（須崎）への御台場建造が決定します。財政難によって建設は一度中止してしまいましたが、アヘン戦争での清国の敗北を知り、危機感を募らせた幕府は1842年（当初の計画から35年後）に州佐里崎と狼煙崎に御台場を建設しました。

ペリー艦隊来航の60年前

突然現れた黒船に人々が右往左往する様子を表現したのですが、このイメージが先行してしまい、黒船が唐突に出現したと考えるしまう方が多いかもしれません。

1793年、ときの老中、松平定信寛政の改革で有名は外国船からの海防のため、伊豆を見分しています。実は、外国船の往来はペリー来航のかなり前から幕府にとって大きな懸案でした。

ロシアからの開国要求を受け、交渉を進める中、幕府は海防の必要性を感じ始めていました。

幕府の政策自体は確かに右往左往していたのか、設置から1年余で御台場は廃止され、役目は急に終わりました。その10年後に下田が開港地になるうとは、そのとき誰も思わなかったでしょう。

問合せ先

企画課政策推進係

☎22212



州佐里崎御台場図（下田開国博物館蔵）

戦争での清国の敗北を知り、危機感を募らせた幕府は1842年（当初の計画から35年後）に州佐里崎と狼煙崎に御台場を建設しました。



マイナンバーカードの
窓口延長

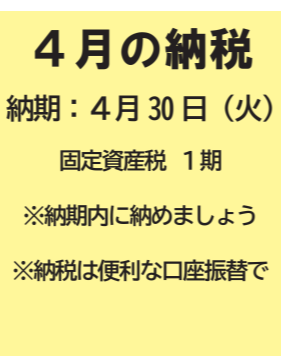
4月第4金曜日夜間と土曜日午前にマイナンバーカード窓口を開設します。
窓口延長日及び時間
4月26日（金）
17時15分～19時30分
4月27日（土）9時～12時
持ち物
・郵送された個人番号カード交付通知書（交付の方のみ）
・マイナンバー通知カード
・本人確認書類（免許証等、顔写真付きのものは1点、保険証等は2点）

窓口の場所

市役所西館1階
市民保健課市民係（窓口②）
予約専用ダイヤル
☎21551

問合せ先

市民保健課市民係
（窓口②）☎22215



令和6年度
軽自動車税（種別割）等の
減免申請について

身体、精神、知的の障害又は戦傷病のため、歩行が困難である方の通院、通学又は生業を専用に使用される軽自動車（原付等2輪車含む）については、一定の基準のもとに軽自動車税（種別割）が減免されます。

① 減免申請の期間は、納税通知書が届いた日から令和6年5月31日（金）までです。
減免される軽自動車税（種別割）等の対象
① 所有者が減免を受ける本人名義になっていること
② 4月1日時点で、自動車検査証の所有者欄が原則本人名義であることが必要です。
なお、障害者である本人が運転する場合と、生計同一者又は常時介護者が運転

する場合で、対象となる障害の等級が異なります。
※本人が社会福祉施設や病院に入所（院）し、軽自動車を運転する方と生計を一緒にしていない場合には減免できません。

② 障害のある方1人につき1台のみ減免できます。
③ 減免の対象となる障害の等級は、市ホームページよりご確認ください。直接お問合せください。

申請に必要な書類
・軽自動車税（種別割）納税通知書
・身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳
・自動車検査証
・運転する方の運転免許証
・減免を申請する方（納税義務者）のマイナンバーカード又は通知カード
委任状（同居親族以外の場合）

問合せ先
軽自動車税（種別割）
税務課市民係
（窓口⑨）☎22218

軽自動車税（環境性能割）
沼津財務事務所
自動車税分室（沼津市大塚）
☎055-968-3171

「下田市事前復興
まちづくり計画（案）」
パブリックコメントの
募集について

市では南海トラフ地震を対象として、復興方針及び復旧に係る業務・手順・体制をとりまとめ、発災後の速やかな復興を行うための事前準備を目的として、「下田市事前復興まちづくり計画」の素案を作成しましたので、市民の皆さんから広くご意見を募集します。
パブリックコメントの内容
・下田市事前復興まちづくり計画（案）
意見書の提出期限
4月12日（金）～5月13日（月）（郵送の場合、当日消印有効）
意見を提出できる方
・市内に住所を有する方
・市内に通勤又は通学する方
・市内に事務所又は事業所を有する方
パブリックコメント制度の対象となる事案について利害関係を有する方
意見の提出方法
住所、氏名及び電話番号を明記の上、次のいずれかの方法により提出（様式は自由）。
パブリックコメント（意見書）

提出用紙
※住所及び氏名が記載されていない場合は受け付けません。
郵送
〒415-8501
下田市東本郷一丁目5番18号
FAX ☎3910
電子メール
bousai@city.shimoda.lg.jp
公表資料の閲覧方法
市ホームページ、防災安全課、情報公開コーナー
その他
個々に回答は行いません。
宛先・問合せ先
防災安全課防災係
（窓口⑩）☎4145

しもだ健康川柳 作品紹介

医者いらず母は毎日朝散歩 (オー)

家事できる幸せ思う八十路すぎ (シーホーク)

土産物ネットで買えない品探し (川島彩花)

黒髪の溢るるパワー我に満つ (すーさん)

部下できてカースト上がった今年から (日生やざわ)

うちの子「結婚」しないのかしら？
独身のお子様の結婚相談承ります

お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人がお答えします。
まずはお気軽に仲人にご相談下さい

☎055-946-6072
結婚相談所 ムスベル

わが家のアイドル



旧岡方村にお住いの

梶原 溪介さん・菜々子さんの

長女 ^{さあや} 彩朱 ちゃん (0歳6か月)

笑顔が素敵なさあやちゃん♪
これからも沢山笑って、みんなを癒してね♡

みなさんのお宅のアイドルを募集しております。

市役所へどしどしお寄せください!

問合せ先 企画課秘書広報係 ☎2212

～公共交通利用促進キャンペーン～

問合せ先 建設課都市住宅係 ☎2219

私たちの生活に欠かすことができない、鉄道、バス、タクシーなどの公共交通。

しかし、クルマ中心の生活の広まりと人口減少により、利用者は年々減少。

さらに、新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛等の影響、人件費や燃料費の高騰により、苦しい状況が続いています。

そのような状況下において、公共交通を社会資本として捉え、地域で育てる持続可能な公共交通サービスを実現するため、今回、公共交通利用促進券を配布します。

この機会に是非身近な公共交通を、普段の外出やお出かけにご利用ください。



もしも公共交通が無くなってしまったら・・・?

案内

観光で来たけど、不便だなあ

免許返納したら、買い物の足がない



利用方法

※右の券を切り取って運転手にお渡してください。

※下田市内発着に限り利用できます。

※利用にあたっておつりは支払われません。

※本券をコピーしての利用はできません。

※定期券・回数券の購入には利用できません。